

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成30年8月30日 (2018.8.30)

【公表番号】特表2016-536060(P2016-536060A)  
 【公表日】平成28年11月24日 (2016.11.24)  
 【年通号数】公開・登録公報2016-065  
 【出願番号】特願2016-524772(P2016-524772)  
 【国際特許分類】

A 6 1 M 5/20 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 M 5/20 5 1 0

A 6 1 M 5/20 5 5 0

A 6 1 M 5/20 5 7 2

【誤訳訂正書】  
 【提出日】平成30年7月19日 (2018.7.19)  
 【誤訳訂正 1】  
 【訂正対象書類名】特許請求の範囲  
 【訂正対象項目名】全文  
 【訂正方法】変更  
 【訂正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

自動注射器 ( 1 ) であって：

ケース ( 2 ) と、

該ケース ( 2 ) 内に摺動可能に配置され、ストッパ ( 6 ) を含むシリンジ ( 3 ) を保持するように適用されたシリンジキャリア ( 8 ) と；

該シリンジキャリア ( 8 ) 内に摺動可能に配置され、ストッパ ( 6 ) に力を加えるように適用されたプランジャ ( 12 ) と；

該プランジャ ( 12 ) 内に配置され、プランジャ ( 12 ) をシリンジキャリア ( 8 ) に対して付勢する駆動ばね ( 10 ) と；

ケース ( 2 ) 内に摺動可能に配置され、シリンジキャリア ( 8 ) の上に嵌め込み式に配置されたニードルシュラウド ( 7 ) と；

( i ) 該ニードルシュラウド ( 7 ) をシリンジキャリア ( 8 ) に連結するように適用され、かつ ( i i ) ニードルシュラウド ( 7 ) をケース ( 2 ) に連結するように適用された戻り止め機構 ( 14 ) と

を含み、

該戻り止め機構 ( 14 ) は、シリンジキャリア ( 8 ) のキャリア開口部 ( 8 . 6 ) と解放可能に係合するシュラウドボス ( 7 . 1 ) を有するニードルシュラウド ( 7 ) の弾性シュラウドビーム ( 7 . 2 ) を含む、前記自動注射器。

【請求項 2】

ケース ( 2 ) は、ニードルシュラウド ( 7 ) が第 1 の伸張位置 ( F E P ) にあるときにシュラウドボス ( 7 . 1 ) と当接する近位ケースボス ( 2 . 9 ) を含む、請求項 1 に記載の自動注射器 ( 1 ) 。

【請求項 3】

プランジャ ( 12 ) を解放可能にシリンジキャリア ( 8 ) に連結するように適用されたプランジャ解放機構 ( 15 ) をさらに含む、請求項 1 または 2 に記載の自動注射器 ( 1 ) 。

【請求項 4】

プランジャ解放機構(15)は、プランジャ(12)のプランジャ開口部(12.1)と解放可能に係合するキャリアボス(8.4)を有するシリンジキャリア(8)の弾性キャリアビーム(8.3)を含む、請求項3に記載の自動注射器(1)。

【請求項5】

自動注射器(1)であって：

ケース(2)と、

該ケース(2)内に摺動可能に配置され、ストッパ(6)を含むシリンジ(3)を保持するように適用されたシリンジキャリア(8)と；

該シリンジキャリア(8)内に摺動可能に配置され、ストッパ(6)に力を加えるように適用されたプランジャ(12)と；

該プランジャ(12)内に配置され、プランジャ(12)をシリンジキャリア(8)に対して付勢する駆動ばね(10)と；

ケース(2)内に摺動可能に配置され、シリンジキャリア(8)の上に嵌め込み式に配置されたニードルシュラウド(7)と；

(i) 該ニードルシュラウド(7)をシリンジキャリア(8)に連結するように適用され、かつ(ii) ニードルシュラウド(7)をケース(2)に連結するように適用された戻り止め機構(14)と；

シリンジキャリア(8)上に摺動可能に配置されたカラー(16)と；

該カラー(16)に付勢力を加える制御ばね(9)とを含む、前記自動注射器(1)。

【請求項6】

カラー(16)は、シリンジキャリア(8)の段(8.5)と解放可能に係合するように適用されたカラーボス(16.1)を有する弾性カラービーム(16.2)を含む、請求項5に記載の自動注射器(1)。

【請求項7】

カラー(16)は、ニードルシュラウド(7)が第1の伸張位置(FEP)にあるときにキャリアボス(8.4)に当接する、請求項2、4および5のいずれか1項に記載の自動注射器(1)。

【請求項8】

カラー(16)、ニードルシュラウド(7)およびシリンジキャリア(8)は、ニードルシュラウド(7)が第1の伸張位置(FEP)から第1の後退位置(FRP)へと動くときにケース(2)に対して近位に動く、請求項7に記載の自動注射器(1)。

【請求項9】

シリンジキャリア(8)の近位端(8.1)は、ニードルシュラウド(7)が第1の後退位置(FRP)にあるときに、フィードバックをもたらしようにケース(2)の近位端(2.11)に当接する、請求項7に記載の自動注射器(1)。

【請求項10】

シュラウドボス(7.1)は、ニードルシュラウド(7)が第1の後退位置(FRP)にあるときに、近位ケースボス(2.9)の近位にある、請求項8に記載の自動注射器(1)。

【請求項11】

シリンジキャリア(8)は、ニードルシュラウド(7)が第1の後退位置(FRP)の近位の第2の後退位置(SRP)にあるときに、シュラウドボス(7.1)がキャリア開口部(8.6)に係合解除すると、遠位に前進する、請求項10に記載の自動注射器(1)。

【請求項12】

シュラウドボス(7.1)がキャリア開口部(8.6)に係合解除すると、カラー(16)はシリンジキャリア(8)を遠位に、シリンジキャリア(8)がケース(2)の前方止め具(2.8)に当接するまで押し、カラー(16)はまた、制御ばね(9)の付勢力を受けてシリンジキャリア(8)に係合解除し、ニードルシュラウド(7)をケース(2)

）に対して第２の伸張位置（ＳＥＰ）になるまで押す、請求項１１に記載の自動注射器（１）。

【請求項１３】

カラー（１６）がシリンジキャリア（８）を係合解除すると、キャリアボス（８．４）はプランジャ開口部（１２．１）を係合解除してプランジャ（１２）を解放する、請求項１２に記載の自動注射器（１）。

【請求項１４】

シュラウドボス（７．１）は、ニードルシュラウド（７）が第２の伸張位置（ＳＥＰ）にあるときに遠位ケースボス（２．１０）に当接する、請求項１２に記載の自動注射器（１）。